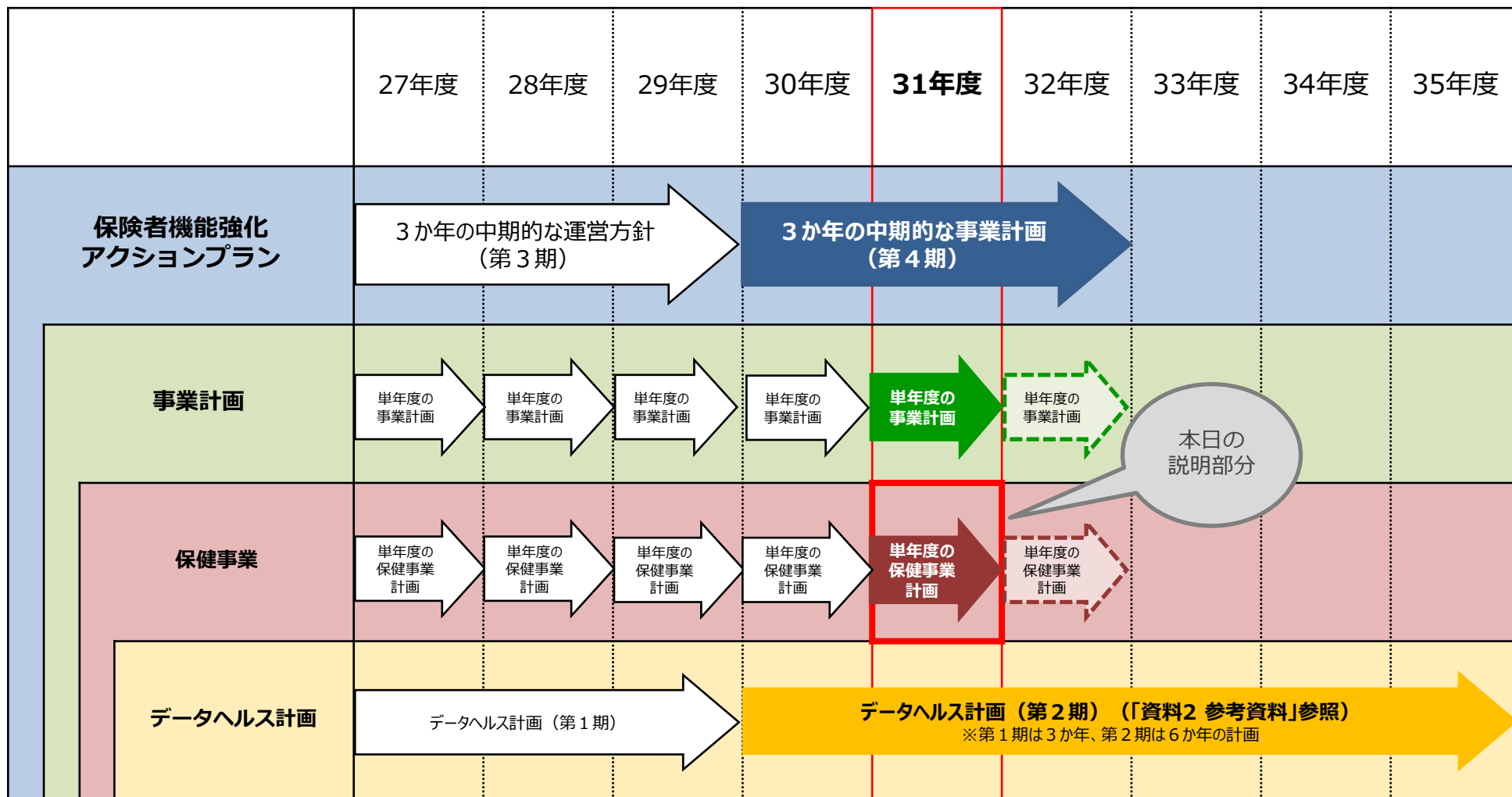


平成31年度宮城支部事業計画（案）について

～保健事業分のみ抜粋～

H30.12.19

各種計画の全体像等



1. 特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上（KPI）

※「KPI」とは、目標を達成するための指標のこと。
(key Performance Indicatorの略)

				平成29年度 実績	平成30年度 実績 (9月まで)	前年同月比	平成30年度 KPI	平成31年度 KPI
健診 受診率	被保険者	生活習慣病 予防健診※1	宮城	61.7%	38.5%	1.64%	69.5%	69.7%
			全国	49.6%	-	-	50.8%	53.4%
		事業者健診 ※2	宮城	7.9%	3.8%	1.65%	7.1%	7.5%
			全国	6.4%	-	-	7.1%	7.5%
	被扶養者	特定健診	宮城	32.2%	18.2%	-0.2%	35.0%	35.8%
			全国	23.2%	-	-	25.9%	27.6%
	合 計		宮城	61.0%	36.8%	2.46%	67.0%	68.0%
			全国	48.5%	-	-	50.8%	53.5%

※1・・・協会けんぽが健診機関に委託実施する健診。検査内容は概ね「定期健康診断」+「がん検診」。

※2・・・事業者が実施する「定期健康診断」。事業者健診のデータは自動的に協会けんぽが受領できないため、法律にもとづき対象事業所にデータ提供の依頼をして同意書を提出いただき、（健診機関からデータを受領し）受診率に反映させる。

具体的施策等

1. 特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上

平成31年度の健診の受診勧奨対策（案）

対象	計画概要	実施内容	予算額 (千円)
被保険者	健診機関ヘインセンティブを付与し、より自発的な勧奨行動を呼び起こすことで、実施件数の向上を図る	健診機関の生活習慣病予防健診の実施において、対前年比健診実施数が103%の達成した場合に、報奨金の支払いを行う事業を実施する。	13,574千円
	事業者健診データの取得の外部委託を実施	事業者健診データの取得について、外部委託先から勧奨文書送付及び架電による勧奨を実施する。	8,115千円
被扶養者	地方自治体との連携・協定の具体的事業として、市町村が行うがん検診情報を加入者に提供し受診率向上のための連携強化を図る	自治体を実施する集団健診に合わせて、特定健診未受診者に対して日程等の周知をダイレクトメールにて勧奨する。	5,097千円
	特定健診プラス、特定健診プラスレディースの実施	特定健診に各種がん検診項目を追加し、健診機関協力のもと、特別価格で被扶養者へ提供。	0千円
	「まちかど健診」の実施	協会けんぽ主催の集団健診として、ショッピングセンター等を利用した、特定健診会場を設けることで、特定健診の実施率向上を図る。また、オプション健診も実施することで、利用満足度の向上も図る。	4,959千円
—	その他	健診案内パンフレット等作成	13,255千円
合 計			45,000千円

※「KPI」とは、目標を達成するための指標のこと。
(key Performance Indicatorの略)

2. 特定保健指導の実施率の向上及び平成30年度からの制度見直しへの対応

			平成29年度 実績	平成30年度 実績 (速報値 9月まで)	前年同月比	平成30年度 KPI	平成31年度 KPI
特定保健 指導	被保険者	宮城	18.7%	10.9%	-0.3%	21.5%	22.4%
		全国	9.4%	-	-	-	17.4%
	被扶養者	宮城	4.6%	3.7%	0.7%	6.2%	6.4%
		全国	4.5%	-	-	-	6.0%
	合 計	宮城	17.7%	10.5%	-0.3%	20.5%	21.4%
		全国	13.2%	-	-	14.5%	16.8%

具体的施策等

2. 特定保健指導の実施率の向上及び平成30年度からの制度見直しへの対応

平成31年度の特定保健指導の利用勧奨対策（案）

対象	計画概要	実施内容	予算額 (千円)
被保険者	健診機関による特定保健指導時における血液検査の実施	特定保健指導について、利用機会の拡大を図るため、健診日における当日実施および分割による利用拡大を推進し、また、支援中における血液検査を設けることで、中断の防止を図る。	2,747千円
	特定保健指導の分割実施時における特定保健指導対象者の捕捉向上策	特定保健指導の分割実施において、健診当日に血液検査の判定が出せない健診機関や検診車による健診実施の場合、血糖値リスクのみ保有している者への当日特定保健指導の実施が困難なことから、腹囲・B M I・問診が一定以上の者に対し、健康相談を事前に実施する。	7,320千円
	支部保健指導者不在地区における外部委託の実施	支部保健指導者不在地区において特定保健指導を実施するため、外部専門業者の活用を行うことで、実施率の向上を図る。	0千円
被扶養者	まちかど健診実施における特定保健指導の実施	まちかど健診実施時の、特定保健指導の対象者については、健診当日及び後日、特定保健指導を実施する。	0千円
	仙台市集団健診実施後の特定保健指導の実施	仙台市集団健診実施時の、特定保健指導の対象者については、後日、同じ会場にて特定保健指導を実施することで、実施率向上を図る。	110千円
—	その他	指導案内パンフレット等作成	1,969千円
合 計			12,146千円

具体的施策等

3. 重症化予防対策の推進

○未治療者に対する受診勧奨

- **KPI：宮城支部からの受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を12.0%以上とする**

対象	計画概要	実施内容	予算額 (千円)
被保険者	未治療者に対する受診勧奨の実施	本部提供の対象者リストをもとに、個別受診勧奨文書の提案・作成・発送について外部委託により実施する。	3,762千円

○糖尿病性腎症に係る重症化予防における受診等勧奨

対象	計画概要	実施内容	予算額 (千円)
被保険者	糖尿病性腎症予防事業の実施	糖尿病性腎症予備群に対し、透析導入を防ぐため、受診勧奨・受診後主治医の指示に基づいた保健指導を外部委託により実施する。	3,117千円

○（支部独自事業）未治療者に対する受診勧奨から外れる重症化域者へのアプローチ

対象	計画概要	実施内容	予算額 (千円)
被保険者	未治療者に対する受診勧奨から外れる重症化域者へのアプローチ	健診時の問診において服薬ありとしながら、重症化域者へ個別介入文書の発出。	4,294千円

具体的施策等

4. 健康経営の推進（コラボヘルスの推進）等

※その他の保健事業含む

宮城支部では健康経営（コラボヘルス）に関する取組みとして、事業所自ら実施する「健康づくりの取組み」を内外に宣言いただく「職場健康づくり宣言」を平成28年9月から実施、支援している。

■ **支部目標：被保険者カバー率19.0%（被保険者数85,880人）** ※平成30年11月時点18.0%

計画概要	実施内容	予算額（千円）
職場健康づくり宣言事業所に対するサポート	サポートの外部委託費用（サポート資材の作成、発送準備、未回答事業所への架電）	1,497千円
健康づくり出張プログラム	外部委託による実施（データヘルス計画に沿った（血圧を下げる）プログラム等）	1,480千円
メンタルヘルス対策	外部委託による個別カウンセリング及び集団指導の実施	875千円
関係団体と連携した健康イベントの参加	宮城県、仙台市、富谷市、宮城県薬剤師会等と連携した3イベントへの参加	186千円
その他	職場健康づくり宣言勧奨パンフレット等作成	880千円
合計		4,918千円

その他の施策等

地域や事業所への健康・医療データの提供

- (1) 事業所単位での健康・医療データの提供については、事業所ごとの健康状態を見える化した「職場健康づくり宣言サポートシート」等のツールを活用する。
- (2) 個人単位の健康・医療データの提供については、医療・介護に関する情報の収集を行い、本部より提供される各種情報リストや医療費分析ツール等を活用し、外部有識者との連携を図りながら地域・職域ごとの医療費等の分析をデータヘルス計画とも連動し取り組む。
- (3) 「学会参加の報告及び学会参加費用等に係る取扱要領」の基準を満たしている学会や調査研究報告会での報告、学術誌や調査研究報告書への投稿等について取り組む。

データ分析に基づいた第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施

上位目標：脳血管疾患、心疾患等の循環器系疾患による1人あたり入院件数を平成27年度より減らす。

平成30年度より継続実施
（「資料2参考資料」参照）